

# 2023年度海外派遣プログラム募集要項

法学政治学研究科附属ビジネスロー・比較法政研究センターでは、2023年度海外派遣プログラムの参加者を募集します。参加希望者は、下記要領に従い締切りまでに応募手続きを行って下さい。

## <派遣時期>

派遣時期は、法科大学院卒業生は2023年7月下旬以降から10月まで（派遣時に在学中の場合は9月まで）の間の約1ヶ月（派遣決定後に、先方と派遣者の間で調整してもらいます。）、総合法政専攻博士課程在籍者は個別相談に応じます。

※COVID-19の感染状況によっては派遣中止、又はオンライン形式に変更となる可能性があることを予めご了承ください。

## <費用>

往復旅費および滞在費を支給します(上限あり)。場合により一部自己負担をお願いする可能性があります。派遣が確定した場合、往復航空券と宿泊の手配・支払いは派遣生ご自身にしていただき、一時的にこれらの費用を立て替えていただくことになります。

派遣にあたり必要書類が提出されない場合は、不支給又は支給額の全額返還となる場合もございます。

## <派遣先>

海外ロー・ファーム（パリ、アムステルダム、ブリュッセル、ソウル等）派遣期間：

約1か月

### <応募資格>

以下のいずれかに該当する者

- ① 応募時点で総合法政専攻博士課程に在籍中の者（派遣時点においても総合法政専攻博士課程に在籍中であることが派遣の条件です）
- ② 2023年3月末に東京大学法科大学院を修了見込みの者（2023年3月末に修了したと、または2023年7月に司法試験を受験したことが派遣の条件です）
- ③ 2023年7月に東京大学法科大学院に在籍しながら司法試験を受験する予定の者（実際に司法試験を受験したことが派遣の条件です）

### <応募要領>

下記応募フォーム（QRコードよりアクセス可）より必ずECCSクラウドメールにログインの上、お申込みください。

<https://forms.gle/HipyZRpNiHF6TGCh9>



フォームの応募締切りは、**2023年1月17日（火）16:00**です。

【フォーム上では、下記の項目について入力して頂きます。応募は一度のみ可能です。】

送信後の修正はできませんのでご注意ください。①氏名②ふりがな③学籍番号④卒業後

も連絡のつくメールアドレス⑤性別⑥専攻名・学年 ⑦希望派遣先の有無（希望がある

場合は、希望派遣先を選択又は記入してください。）⑧語学力を示すデータ（TOEFL、

TOEIC、語学検定スコア等）※この段階で⑧データの通知は求めません。⑧の取得時期

も問いません。⑨成績参照の同意】その後、1月下旬までに第1次選考通過者にメール（ECCSのアドレス）にて通知いたします。2月8日水曜日に第1次選考通過者を対象とした面接（対面）を行い、派遣者および派遣先を決定します。第1次選考通過者には、面接時間等を追ってお知らせいたします。

<派遣実績>

過去の参加者によるレポートは下記サイトからご覧頂けます。

<http://www.ibc.j.u-tokyo.ac.jp/activities/business/exchange.html>

<お問い合わせ> ビジネスロー・比較法政研究センター／ビジネスロー部門

E-mail: blc※j.u-tokyo.ac.jp （※は@に置き換えてください。）

## 海外派遣プログラム派遣先・期間（2022）

2022 派遣先	実施期間
Freshfields Bruckhaus Deringer法律事務所（ブリュッセル）	7月4日～7月29日
McDermott Will & Emery 法律事務所（パリ）	6月13日～7月13日
Kim&Chang法律事務所（ソウル/オンライン）	7月1日～7月29日
McDermott Will & Emery 法律事務所（ブリュッセル）	6月13日～7月8日
Linklaters法律事務所（ブリュッセル）	8月29日～9月9日 ※派遣後自費インターンあり